



写真撮影：銘建工業(株)

名称	真庭バス停
竣工	2014年2月
延べ床面積	8.12m ²
使用したCLT	3m ³
CLT利用部分	壁・屋根
CLTサイズ	天井厚さ：150mm、壁厚さ：120mm
構造	木造平屋建て
用途	バス停
所在地	岡山県真庭市久世2927-2
設計	(株)東畑建築事務所
施工	(有)国本工務店
特長	桧のCLT、全数あらわし、接合にLSBを使用。



写真提供：ビルディングランドスケープ

名称	(株)長谷萬/館林事業所工場内事務所
竣工	2015年2月
延べ床面積	51.84m ²
使用したCLT	30.91m ³
CLT利用部分	壁・屋根
CLTサイズ	床厚さ：7層77°ﾗｲ/210mm、壁厚さ：3層37°ﾗｲ/90mm、天井厚さ：5層77°ﾗｲ/210mm
構造	木造軸組工法
用途	事務所（工場従業員の使用）
所在地	群馬県館林市大島町6007 (株)長谷萬 館林事業所工場内
設計	(有)ビルディングランドスケープ一級建築士事務所
施工	(株)長谷萬 カスタムホームズ事業本部
特長	在来軸組工法にC L Tを耐力壁として組み込んでいる



写真提供：山佐木材株式会社

名称	BusStop-O
竣工	2015年3月 ※現在は撤去
延べ床面積	4.76m ²
使用したCLT	5.04m ³
CLT利用部分	壁、屋根
CLTサイズ	壁、屋根 厚さ：210mm
構造	木造
用途	バス停留所の上屋
所在地	大分市要町2672-7
設計	伊藤憲吾建築設計事務所
施工	山佐木材(株)／新成建設(株)
特長	7層7プライのスギCLTを利用したバス停留所



写真撮影：(株)河本組

名称	安芸太田町上本郷 バス停
竣工	2015年3月
延べ床面積	5.4m ²
使用したCLT	1.35m ³
CLT利用部分	壁 ベンチ
CLTサイズ	厚さ：150mm（57°ライ）、幅：300mm、長さ：600～1500mm
構造	木造
用途	バス停留所の壁およびベンチ
所在地	広島県山県郡安芸太田町上本郷
設計	(株)河本組
施工	(株)河本組
特長	CLTパネルのハザイから製作でき、重量もブロックに小分けすることで、人力で施工ができる。



名称	清水道南行バス停
竣工	2014年5月
延べ床面積	6.5m ²
使用したCLT	1.7m ³
CLT利用部分	壁面（壁柱）
CLTサイズ	壁厚150mm
構造	木造
用途	バス停上屋
所在地	京都府京都市東山区辰巳町（東大路通）
設計	京都市交通局
施工	(株)竹内工務店
特長	二軒（ふたのき）繁垂木を用いて、社寺に見られる深い軒の出を表現した。約2mある軒の出は、垂木端部を貫接合部のキャンティレバーとする事で支持している。



写真撮影：宮崎県木材技術センター

名称	宮崎県木材利用技術センターベンチ上屋
竣工	2016年1月
延べ床面積	1.01m ²
使用したCLT	1.00m ³
CLT利用部分	ベンチ、壁、屋根
CLTサイズ	厚120mm（4プライ）：ベンチ・壁、厚90mm（3プライ）：屋根・壁の一部
構造	木造（CLT構造）
用途	ベンチ上屋
所在地	宮崎県都城市花繰町
設計	宮崎県木材利用技術センター 構法開発部
施工	大淀開発（株）
特長	宮崎県産スギ、基礎接合にLSBを使用



写真撮影：兵庫県

名称	ハーバーランドバス駐車場 CLT休憩所
竣工	2016年3月
延べ床面積	11.79m ²
使用したCLT	1.55m ³
CLT利用部分	壁、天井、ベンチ
CLTサイズ	厚さ90mm（3層3プライ）
構造	木造軸組工法
防耐火	－
用途	休憩所
所在地	兵庫県神戸市
設計	(株)黒田建築設計事務所
施工	神戸ダイヤモンドメンテナンス(株)
特長	曲線加工やくり抜き、彫り込み、屋根スラブ、壁材などデザインとしての可能性を追求している。



写真撮影：宮崎大学

名称	宮崎大学創立330記念交流会館
竣工	2014年9月
延べ床面積	1,670.25m ²
使用したCLT	36m ³
CLT利用部分	トラス梁の斜材
CLTサイズ	厚さ72mm（3層3プライ）
構造	木造
防耐火	－
用途	学校
所在地	宮崎県宮崎市学園木花台西1-1
設計	(株)長大
施工	(株)桜木組
特長	CLTをトラスの斜材として使用した珍しい利用方法であり、またCLTを使用した宮崎県内初の建築物である。



写真撮影：伊藤憲吾建築設計事務所

名称	Arbor-H
竣工	2016年3月
延べ床面積	11.76m ²
使用したCLT	15.5m ³
CLT利用部分	壁、屋根
CLTサイズ	150mm
構造	木造
防耐火	－
用途	東屋
所在地	大分県日田市中央1-190
設計	伊藤憲吾建築設計事務所+高橋洋一建築設計事務所 構造：きいぷらん 山下智
施工	山佐木材(株)／新成建設(株)
特長	1,500mmのCLTによる片持ち構造とH型の柱壁パネルが特徴。



写真撮影：ofa

名称	木テラス 久世駅CLTモデル建築物ー		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	69.8m ²		
使用したCLT	51.9m ³		
CLT利用部分	壁、屋根(天井)、間仕切、ライニング、ベンチ、サイン		
CLTサイズ	天井：5層5プライト=120×3枚／壁：5層5プライト=150,5層7プライト=180／間仕切：3層3プライト=60		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート2
防耐火	その他		
用途	公衆トイレ、休憩施設、サイクリングステーション		
所在地	岡山県真庭市久世 JR久世駅前		
設計	設計監理：(株)ofa、構造設計：(有)桃李舎		
施工	(株)松岡建設		
特長	設計コンペで選定されたモデル建築物。CLTの3枚の壁と3枚の傾斜と段差のある屋根底、壁の孔が特徴で、構造から間仕切やライニングまで全てがCLT。全体が木の家具のような雰囲気としている。		



写真撮影：(株)エムロード環境造形研究所

名称	上野村 木造モデルトイレ		
竣工	2017年4月		
延べ床面積	53.92m ²		
使用したCLT	3.996m ³		
CLT利用部分	外壁（内外装仕上げを兼ねた構造用面材として）		
CLTサイズ	厚さ：36mm（3層3プライ）、幅：1,000mm、長さ：3,000mm		
構造	木造軸組工法	設計ルート	壁量計算
防耐火	－		
用途	公衆トイレ兼休憩所		
所在地	群馬県多野郡上野村大字勝山地内		
設計	(株)エムロード環境造形研究所		
施工	塚本建設(株)		
特長	仕上げと構造を兼ねて薄板CLT構造用面材を外周全面に使用した木造トイレ。ベンチを併設した休憩施設の役割も持つ。深い軒の出とパネル端部の処理の工夫で耐久性にも配慮。		



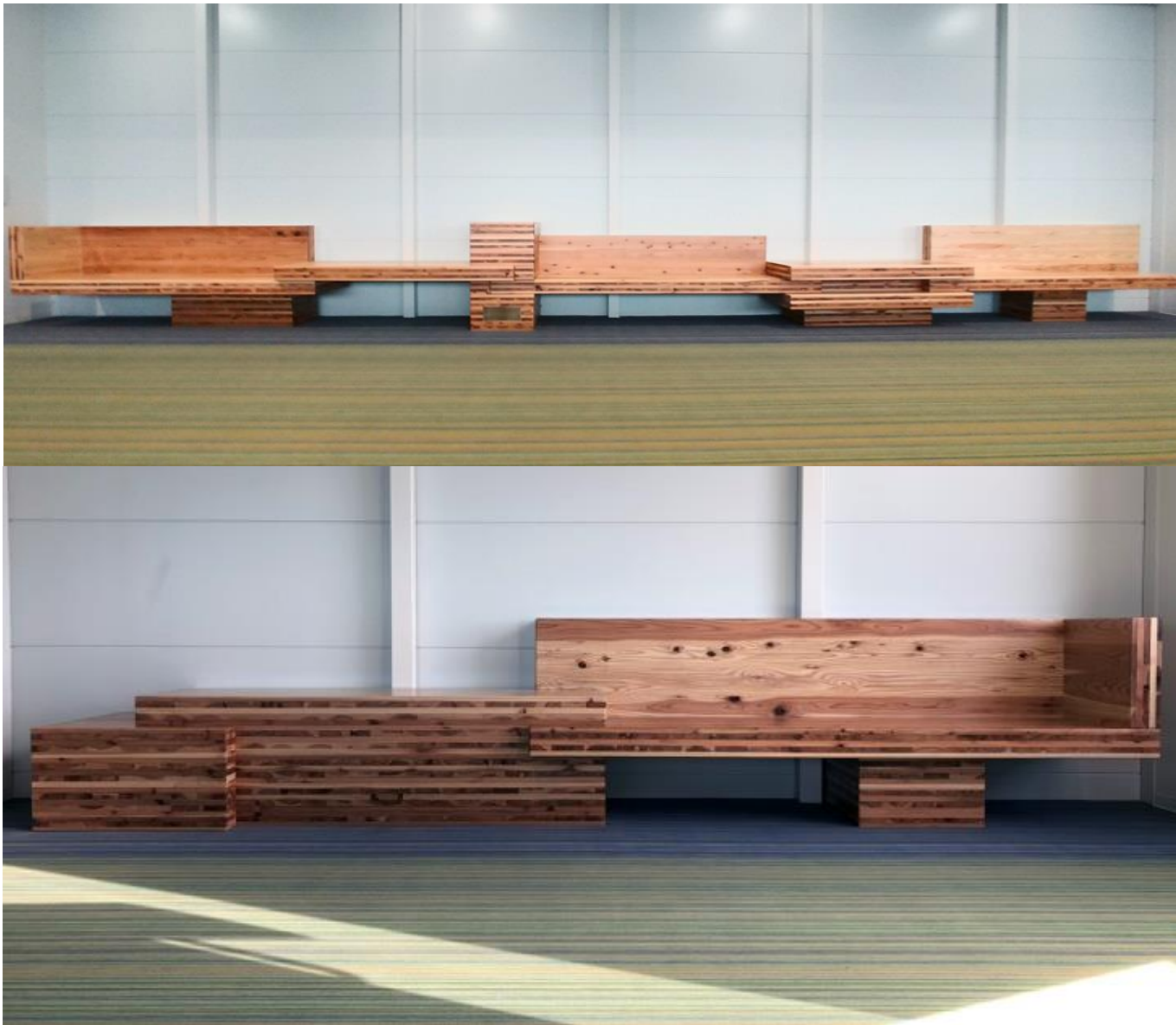
写真撮影：川辺 明伸

名称	CLT長浜車庫バス停待合所		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	9.92m ²		
使用したCLT	2.77m ³		
CLT利用部分	壁、屋根		
CLTサイズ	壁：150 × 900 × 2,000mm、屋根：120 × 1,960 × 4,090mm		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	
防耐火	その他		
用途	路線バスの停留所の上屋		
所在地	高知県高知市長浜771		
設計	(意匠) (有)建築設計群 無垢 (構造) 桜設計集団一級建築士事務所		
施工	四国プレコン(株)		
特長	CLTによる耐力壁と屋根版を組合せフレーム構成。耐力壁のコンクリート基礎、屋根版との接合はGIR接合とする事で金物をCLT内部に納めている。		



写真提供：宮城県CLT等普及推進協議会

名称	みやぎの明治村バス停 時刻表付CLTベンチ		
竣工	平成30年7月19日（寄贈）	階数	—
面積	（建築）0.81m ² （延床）0.81m ² ※ベンチの投影面積を示す		
CLT利用部分	垂直時刻表、水平ベンチ	使用したCLT	0.1944m ³
CLTサイズ	（最大）W1800mm×D450mm×T120mm（3層4プライ）		
構造	段付き相欠き継ぎボルト締め	設計ルート	該当無し
用途	高速バス時刻表付きベンチ	防耐火要件	該当無し
所在地	宮城県登米市登米町		
設計	株式会社SPAZIO建築設計事務所		
施工	登米町森林組合 株式会社タカハシ住建		
特長	CLT製造（西北プライウッド株式会社） プレカット（株式会社山犬） 宮城県産杉を用いて「時刻表掲示板と待合いベンチ」機能を一体化した形。わずかな待ち時間を小さなコミュニティや楽しみに転換し、さらに地域の方々に親しんでもらえる「場」となるよう期待しデザインしている。		



写真提供：宮城県CLT等普及推進協議会

名称	仙台空港ピア棟CLTベンチ		
竣工	2018年10月	階数	－
面積	ベンチ4基合計（タイプA2基+タイプB2基）：17.22㎡（ベンチの投影面積）		
CLT利用部分	ベンチ全体	使用したCLT	5.19㎡（4基合計）
CLTサイズ	（最大）120×5502,650mm（5層5プライ）		
構造	ボルト締め、ビス止め	設計ルート	該当無し
用途	ベンチ	防耐火要件	該当無し
所在地	宮城県名取市下増田字南原		
設計	（株）SPAZIO建築設計事務所		
製作・施工	制作：守屋木材（株） 組立て：（株）奥羽木工所		
特長	ベンチ端部の片持ち形状や、2種類のパーツが組み合いながら連続することで、ベンチ全体が総合的に安定する「総持ち」の構成としている。また、CLT材の木口面を正面に向けて積み重ねることで、木材の立体的な量感を感じ取れる。ベンチ形状は、座面の高さを3種類とする事で、座り方にバリエーションを持たせ、年齢や性別、利用シーンに合わせて座り方が選択できる。		



提供：(株)三東工業社

名称	C L Tベンチ		
竣工	2017年2月	階数	
面積			
CLT利用部分	座面、背面、側面	使用したCLT	端材利用
CLTサイズ	1950 x 940 x H750 5層57°ライ		
構造	L S B接合（8箇所）	設計ルート	該当無し
用途	ベンチ	防耐火要件	該当無し
所在地	滋賀県庁（県民サロン）【写真上】・三東工業社本社【写真左下】・甲賀市役所【写真右下】・栗東市役所		
設計	加藤淳一建築設計事務所		
施工	加工組立 銘建工業(株)		
特長	三東工業社信楽本店で使用したC L T材の端材を有効利用。建物で使用したC L Tパネルが特徴的な形状であったため、端材が多く発生した。端材の曲線を活かしたデザインのベンチが完成した。		



提供：(株)日建設計

名称	COOLTREE 柏の葉プロジェクト 2018		
竣工	2018年7月	階数	
面積	休憩施設 2 基 合計 66.54 m2		
CLT利用部分	土台	使用したCLT	16.7116m3
CLTサイズ	(最大) 厚み 90 ×幅 650 ×長 6350mm (3層 3プライ)		
構造	引きボルト締め	設計ルート	
用途	休憩施設	防耐火要件	
所在地	千葉県柏市若紫 かしわのはらっぱ		
設計	(株)日建設計		
施工	木村建造(株)		
特長	ヒートアイランド現象が進行する市街地において、快適性を提供するクールスポット「COOL TREE (クールツリー)」を、柏の葉スマート シティ (千葉県柏市) 内のコミュニティ広場「かしわのはらっぱ」に 設置。高さ3.0m 、直径7.7mの「COOL TREE 」は、タイマー制御にて軒先からミストが吹き出し、気化熱で空気を冷やし、「クールベンチ」に座ると体に水滴がつかない超微細ミストが首筋や背中に届きます。使用する電力は、「COOL TREE 」に設置した太陽光パネルで賄われ、発電された電力は、蓄電池に蓄えられ稼働時に使用されます。		